

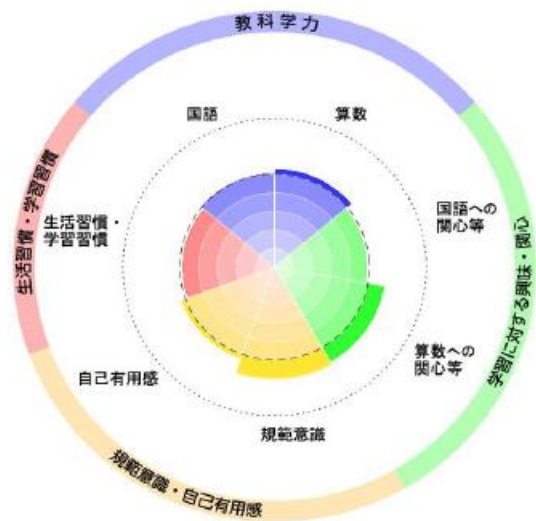
令和5年度 全国学力・学習状況調査結果について

横浜市立本牧南小学校

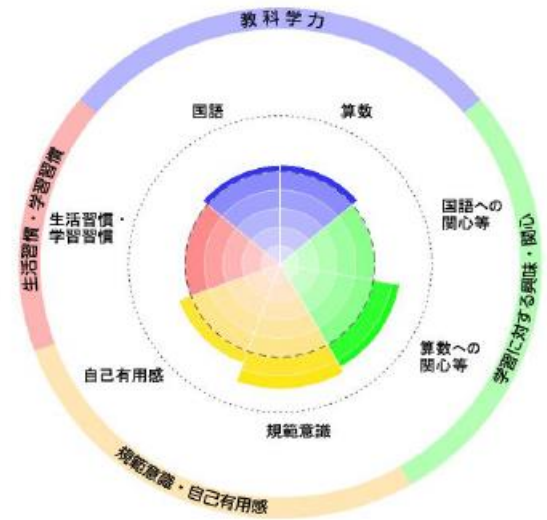
6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果について、概要をお知らせします。

(1) 「教科別学習状況調査」の結果から

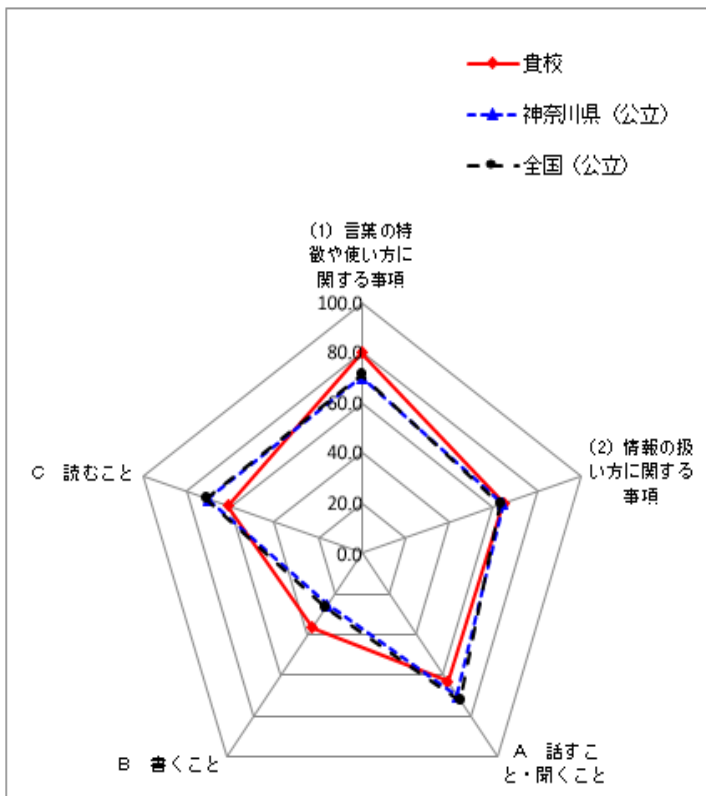
児童質問紙（全国基準）



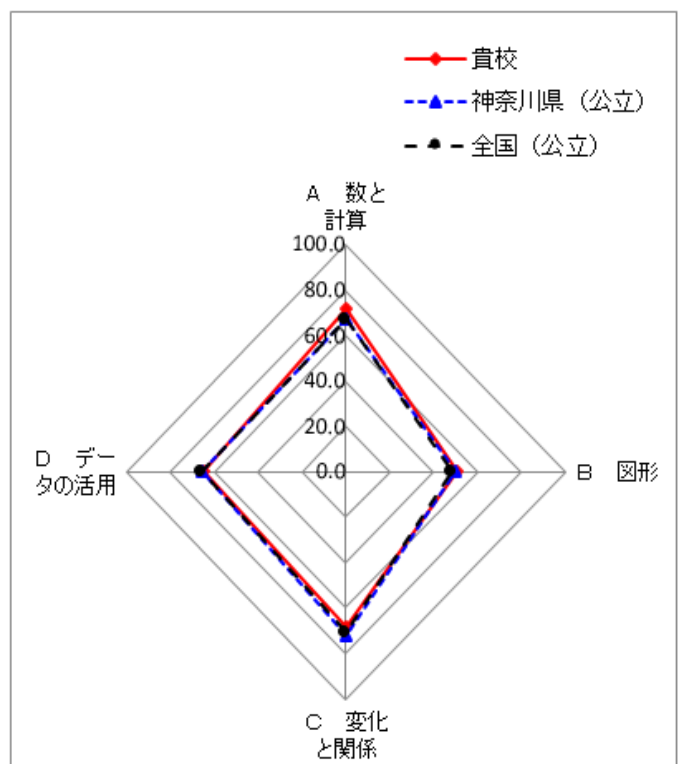
児童質問紙（神奈川県基準）



<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>



<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



(2) 全国の正答率と比較した分析

【国語】

- 全国を大きく上回った問題
 - ・ 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題。
 - ・ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる問題。
- 全国を下回った問題
 - ・ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる問題。

【算数】

- 全国を大きく上回った問題
 - ・ 示された日常生活の場面を解釈し、小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えを式にしたり答えを出したりする問題。
 - ・ 三角形の性質を正しく理解し、二つの三角形の面積の関係を考える問題。
- 全国を下回った問題
 - ・ 「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ることができるかどうかをみる問題。

(3) 調査結果を受けて

全体の正答率では、国語でわずかに全国を下回りましたが、それぞれの問題別正答率をみると、全国や神奈川県と同等かそれを上回っています。特に、「知識・技能」を問う問題においては、全国を大幅に上回る問題があり、日々の授業や朝学習での積み重ねが成果として表れていると考えられます。

一方で、「思考・判断・表現」の力を問う問題では、全国を下回る問題が複数ありました。自分の考えをまとめ、他者に伝える場面や複数のことを比較・関連付けて表現する場면을授業の中で意図的につくるなどして、今後課題と向き合っていきます。